

* 深よみめんこちゃん *

深堀保育園で過ごすめんこちゃん達の一コマにスポットを当て、保育士目線でよみ解き、深堀していきます。

～うさぎ組～

4月当初は、新しい保育者や環境に緊張や戸惑いを感じているようで、新しい玩具で遊び始めても落ち着かず、保育室を探索する姿が多く見られました。少しずつその緊張や不安が解けて大好きなお外遊びを始め、室内外で好きな遊びを楽しめるようになってきたうさぎ組の子ども達です。

この写真は、周りの子と一緒に掃除用具入れや扉、ロッカー、手洗い場などを手やお尻などの体やブロックのバチなどで叩いて、色々な音が出ることを各々楽しんでいるところです。この音遊びが今後どんな遊びに発展していくのか、一人一人を見取り寄り添いながら、次の「やってみたい」につなげられるようにしていきたいです。また、子ども達一人一人の気持ちをしっかりと受け止め、一日も早く信頼関係を築き、安心して過ごせるようにしていきたいと思います。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

音の違いや物の感触の不思議さを感じながら、音やリズムに合わせた体の動きを楽しんでほしいな！

～きりん組～

つくしを摘んでいたEちゃん。A保育士につくしが食べられること、そのためには頭とハカマを取ることを聞くと、両手いっぱい集め始めました。B保育士に「これ食べられるんだよ。でもここここは食べられないの！」と教えてもらったことを自分の言葉で伝えていると、それを聞いた周りの友達も摘み始め、その日は“つくし採り”で盛り上がりました。

身近な自然には、たくさんの発見があることを子ども達が直接感じられる経験となりました。今後も季節毎に豊かな環境が整えられるようにしながら身近な自然と一緒に触れ、楽しんでいきたいと思います。



こんなふうに育ってほしいなあ・・・

身近な環境に親しみながら自然と触れ合うことで、様々な発見をして興味や関心を広げていってほしいな！